



社会福祉法人慶成会

企業情報 業 種：介護福祉サービス業
所在地：浜松市中央区大山町2958番地の1
従業員数：265名（※うち外国人材20名）
〔在留資格：永住者、特定技能、留学生
国籍・地域：ベトナム、ミャンマー、インドネシア 等
ホームページ： <https://www.keiseikai6001.or.jp/index.html>

Q 業務内容や外国人材受入れのきっかけ、これまでの経緯について教えてください。

- ・平成6年にヴィラージュ構想を打ち立て、31年にわたり高齢者事業を運営しています。
- ・事業展開を進めるにあたり、永住者である外国人の採用に加え、特定技能からの入職が増えています。皆さん日本語能力が高く、介護に高い意識を持つ人材が活躍されています。
- ・R7年には、近隣にある介護系の専門学校と連携し留学生を迎えています。本人達の希望もあり、学業に支障のない範囲でアルバイトでの短時間勤務を行っています。

Q 外国人材が活躍している状況や効果について教えてください。

- ・毎日元気で、感情豊かにどなたでも抵抗なくコミュニケーションを取る姿が、日本人職員への良いモチベーションとなります。
- ・ほぼ正規職員での雇用です。15年以上の方も見えます。
- ・施設で暮らすお年寄りにとって、海外の言葉や文化など興味を引く話題が豊富であり、生活意欲の活性化に繋がります。
- ・学習意欲がとても高く、日本語能力試験でレベルアップを目指す方や介護福祉士国家試験を取得する方が増えています。



Q 外国人材が安心・安全に働くことができる就労環境づくりについて教えてください。

- ・介護の職種は、経験を積みながら資格取得を目指し、キャリアアップを進めていきます。皆さん資格を取得しやすい環境下で、学習できる機会も多く用意されています。
- ・法人内には、介護職員初任者研修や介護福祉士実務者研修といった公的資格を取得できる場があり、学びやすい環境で力をつけ、将来リーダー候補を目標に頑張っています。
- ・希望者には、法人内に住める費用負担の少ないシェアハウスをご用意しています。
- ・年に一度、外国人職員が集う懇親会を開催し、お互い情報を共有できる場となっています。

Q 浜松ICCスタープライズ認定事業所として、アピールしたい取組を教えてください。

- ・IT機器の導入を進めることで、心身の負担だけでなく言葉の障壁も低くなり、お互いの意思疎通が図りやすい環境へシフトしています。
- ・外国人の方が入職しても、同国の先輩職員から仕事を教わる機会は多くあります。対人スキルが求められる介護の仕事において、先輩が後輩へ言葉や文化の差異を汲んで伝える技術は業務上必須であり、円滑なコミュニケーションのカギとなります。



Q 今後検討している取組について教えてください。

- ・外国人の皆さんが使用する研修資料やテキストにはふりがなを付け、理解しやすい教材を提供しています。
- ・懇親会の企画以外にも、法人の忘年会や食事会など、なるべく多くの職員と交わる機会を持つ場を提供していきます。
- ・資格取得にチャレンジする職員が増えており、今後は能力によってリーダーや管理者候補も出ることが予測されます。学びの意欲を高め、研修にも積極的に参加いただけるよう促していきます。

【外国人材の声】

ディック ティ センさん(ベトナム 令和4年6月入職)

入職して3年が経ち、毎日入居者と話をする時間がとても楽しいです。3年間で介護の公的資格を取得しました。次年は国家試験も受験します。介護には色々な仕事がありますが、将来は、慶成会内の他部署での仕事にもチャレンジしたいです。



【代表者の声】



理事長 小澤 優

社会全体で高齢化が進む中、当法人では、地域の皆様に安心して生活を継続していただけるよう、ヴィラージュ構想を中心とした様々な福祉サービスを展開しています。

増々必要とされる福祉ニーズにおいて、より良いサービスを提供していくためには介護技術だけではなく、心豊かな人材を雇用していかなばなりません。

外国人 職員の皆さんはいつも明るく前向きであり、日本人職員への影響も大きいです。お互い切磋琢磨しながら、楽しく働き甲斐のある職場づくりを目指しています。

今後も引き続き、外国人職員の皆さんには頑張ってキャリアアップを目指していただき、福祉のプロとして活躍いただけるよう応援しています。